

2019年度 事業実施報告

事業名	巨椋池流域見聞
日時	令和元年9月14日（土）12時30分から20時00分
場所	京都大学防災研究所宇治川オープンラボラトリー
参加者数	50名
概要	<p>午前の部：かつて巨椋池が存在していた水際線めぐり</p> <p>午後の部：立命館大 武田教授講演、意見交換会</p> <p>夜の部：巨椋池流域模型ビオトープで月見会</p>
実施結果	<p>マイクロバスで旧巨椋池の痕跡を訪ねた後の講演会、月見会での中国笛の演奏。ハードな行程であったが、大きな問題もなく、特に夜の企画は好評だった。</p>
資料	
ふりかえり	<p>土木学会のデザインコンペで優秀賞を受賞した「流域を、柔らかく住みこなす」構想。今回、講演していただいた武田先生が所属する未来の淀川・巨椋池デザインチームの今後の研究を注視したい。</p>